

## ファクトシート

# 年間2兆ドルは戦争以外のことに必要

---

世界中の戦争および戦争準備に対する支出額は年間2兆ドルで、その半分は米国政府単体の支出です。戦争の廃絶を議論する際、膨れ上がった軍事予算の結果として経済的代価が強いられている事実に着目することは非常に重要です。年間2兆ドルの戦費の支出を取りやめた場合、その社会的環境的利益はどうかを検証してみましょう。

## ファクトシート

- 経済平和研究所(IEP)が算出した2018年の世界平和度指数によると、暴力の経済的影響は14.76兆ドルで、それはあるいは世界GDPの12%にのぼります。<sup>1</sup>
- 国連の見積りでは、年間300億ドルの資金、すなわち軍事予算のわずか1.5%があれば、地球上から飢餓をなくすことができます。<sup>2</sup>



- 年間110億ドルの資金で地球上のすべての人に清潔な水を供給できます。<sup>3</sup>
- 65カ国を対象とした2013年のギャラップ世論調査によると、世界平和にとって最も強大な脅威とみなされる国は米国です。<sup>4</sup> 米国はその軍事費のわずか4%を充当するだけで世界中に食料と清潔な水を供給できます。そうすれば地球に最大の平和をもたらした国となり、現在の自国に対する評価を劇的に変え、現在見られる反米テロリスト組織の台頭を抑えることでしょう。
- ワールドウォッチ研究所の創設者レスター・R・ブラウンは、社会的目標を達成し、地球環境の修復を図るため、年間1870億ドルの資金（全世界の軍事費の約9%）を10年間「プランB予算」に投資することを提案しました。これには、表土の保護（年間240億ドル）、生物多様性の保全（年間310億ドル）、漁業の修復（年間130億ドル）、水棚の安定化（年間100億ドル）、成人の非識字率ゼロ（年間40億ドル）、基礎医療サービスの提供（年間330億ドル）、発展途上国の普遍的な初等教育（年間100億ドル）が含まれています。<sup>5</sup>

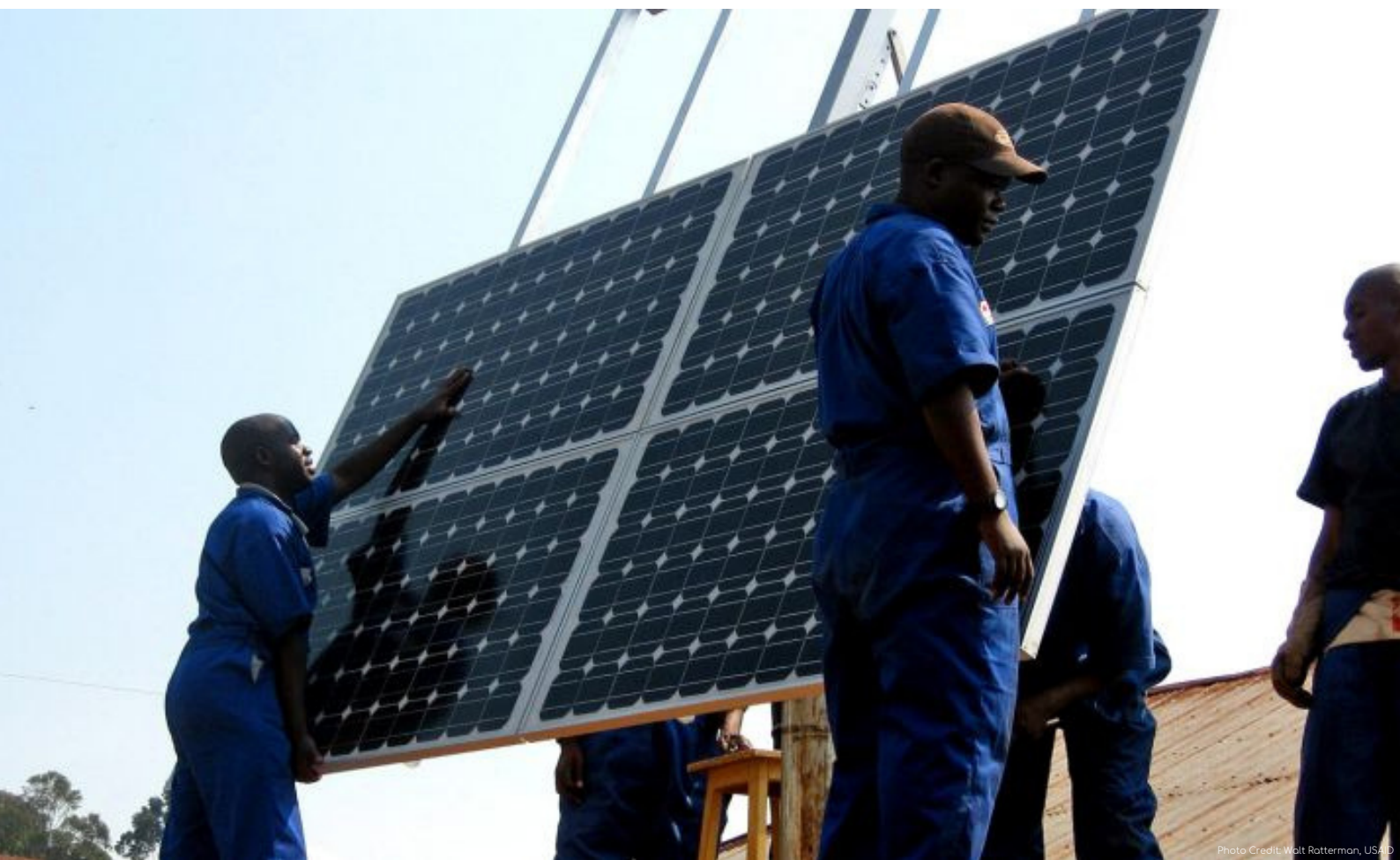


Photo Credit: Walt Rotterman, USAID

- 米国の軍事費一年分の資金があれば、クリーンエネルギー産業の900万人分の給与、または小学校教師800万人分の給与、または退役軍人6800万人に対する1年分の医療保険を支払うことができます。<sup>6</sup>
- マサチューセッツ大学の研究によれば、医療、教育、公共交通機関、建設業といった平和産業に投資することで、さらなる雇用が創設され、そのほとんどにおいて軍事関連の雇用より給与が高くなります。<sup>7</sup>

---

要するに、2兆ドルの戦争ビジネスは大企業による極めて無駄なシステムであり、エリート層の手に金を落とす一方で、社会的環境的に不可欠な資金を経済から枯渇させている。

---

詳しくはこちら  
[worldbeyondwar.org/2trillion](http://worldbeyondwar.org/2trillion)

World BEYOND Warはボランティアや活動家、そして関連組織で構成された世界的な草の根ネットワークです。戦争撲滅と平和・非軍国主義に基づく世界的安全保障システムの新たな構築を提唱しています。全ての戦争を終わらせるための世界的な活動に参加ご希望の方は、WorldBEYONDWar.orgのウェブサイトをご覧ください。

#### 参照

1. "Global Peace Index 2018 Snapshot." *Institute for Economics & Peace*, 2018, <http://visionofhumanity.org/app/uploads/2018/06/Global-Peace-Index-2018-Snapshot.pdf>
2. "The world only needs 30 billion dollars a year to eradicate the scourge of hunger." *FAO Newsroom*, 3 June 2008, <http://www.fao.org/newsroom/en/news/2008/1000853/index.html>
3. "Improving Water & Sanitation Access Would Cost \$11.3 Billion More a Year." *UN News*, 27 April 2004, <https://news.un.org/en/story/2004/04/101652-improving-water-and-sanitation-access-would-cost-113-billion-more-year-un>
4. Brown, Eric. "In Gallup Poll, the Biggest Threat to World Peace Is...America?" *International Business Times*, 2 January 2014, <https://www.ibtimes.com/gallup-poll-biggest-threat-world-peace-america-1525008>
5. Brown, Lester R. *Plan B 4.0: Mobilizing to Save Civilization*. New York, W. W. Norton & Company, 2009
6. "Trade-Offs: Your Money, Your Choices." *National Priorities Project*, 2018, <https://www.nationalpriorities.org/interactive-data/trade-offs/>
7. Pollin, Robert, and Heidi Garrett-Peltier. "The U.S. Employment Effects of Military and Domestic Spending Priorities." *Department of Economics and Political Economy Research Institute (PERI)*. University of Massachusetts-Amherst, October 2007, [http://www.peri.umass.edu/fileadmin/pdf/other\\_publication\\_types/PERI\\_IPS\\_WAND\\_study\\_.pdf](http://www.peri.umass.edu/fileadmin/pdf/other_publication_types/PERI_IPS_WAND_study_.pdf)